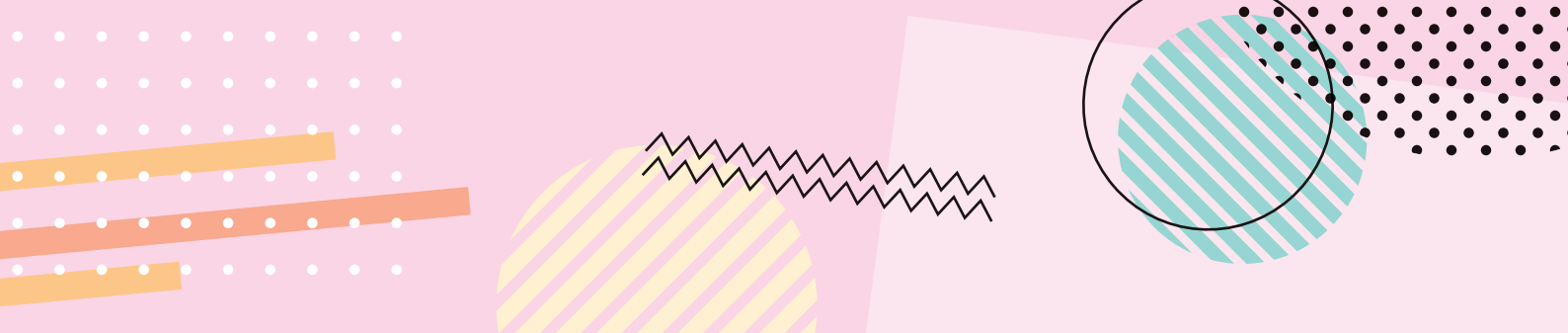


鳥取大学 総合型選抜I ガイド 2025

サクラが咲く前に
会いましょう。



わたしの総合型選抜



3年 たにざき わかな
谷崎 和奏さん 宮城県立仙台向山高等学校 出身



心温まる声かけ、気遣いに感動

「地域調査プロジェクト」で何度も現地を訪れていると、集落の方が「大変だね」と声をかけてくれます。野菜や果物をお裾分けしてくれることも。「鳥取は心の温かい方が多いなあ」と感動しています。

地元とは異なる地域性の中で、地域学を学びたい

私は、中学生の頃から「ジュニアリーダー」として地域のボランティア活動に携わってきたことから、「地域学を学びたい」と思うように。地元近くの大学も幾つか候補に挙げていましたが、少子高齢化・人口減少問題の先進県である鳥取に注目。しかも、鳥大には総合型選抜がある！チャンスを感じてトライすることにしました。

当時はコロナ禍で、オープンキャンパスはオンラインで参加。現役生から、書類の書き方や受験対策をはじめ、ひとり暮らしの様子、課外活動のことまで、具体的な話が聞けたのはすごく良かったです。地域活動に取り組んでいる学生が多いという印象を持ち、「自分もできたら面白そう!」とモチベーションが上がりました。

行き詰まったときは先生や友人を頼ろう!

1次選考を前に志望理由をまとめているとき、考えれば考えるほど「一体私は何がやりたいんだろう」と分からなくなっていました。そんなとき助けられたのが、仲の良い友人とおしゃべり。大学で学びたいこと、将来やりたい地域活動について雑談しているうちに、自分の“核”が定まってきたんです。

グループディスカッションは、時間制限がある中、“他の人の発言を理解しながら、自分の意見を出す”ことが難しくても、練習時に先生から「無理やり結論を出さなくても、まとまればいい」との助言があり、気が楽になりました。本番でも先生の言葉を思い出しながら、自分の意見を出しつつ、皆の意見をまとめる発言もできました。

第2次選考
 選抜方法

スクーリング	課題論文
グループディスカッション	個人面接

詳細は
 こちら→



全文は
 Webで!



わたしの総合型選抜



2年 わたなべ
渡部 さくらさん 兵庫県立八鹿高等学校 出身



夕日に染まる日本海でリラックス

自転車です約15分、青い日本海と白い砂浜が広がる「賀露みなと海水浴場」は、私のお気に入りスポット。砂浜をのんびり散歩しながら、オレンジ色の夕日が海に沈む様子を見ているだけで癒されます。

地域と教育、両方学べるのは鳥大しかない!

教育熱心な塾の先生に影響され、“教育”に興味を持った私。高校の「科学探究」の授業では、各国の教育方法とGDPの成長率の関係を調査したこともあり、地域と教育のつながりを学びたいと進学先を模索。すると、担任の先生が鳥大の総合型選抜を勧めてくださって。小中高と生徒会長を務めた経験があり、人と話すのが得意な私の個性を活かせる。また、地域と教育の両方が学べることも決め手になりました。

自己推薦・志望理由書は、まずは字数制限を気にせず表現したいことを全部記述。その後、重複部分を削除したり、言葉を置き換えたりして文章を整理。個人面接で詳しく話したい部分は概要だけを記し、質問してもらえそうな工夫もしました。

実施形式は様々、対応できるよう可能な限り準備

2次選考の小論文対策では、多角的なアドバイスをもらうため、複数の先生に添削してもらいました。その小論文を基に口頭発表の練習も。過去の口頭発表では、小論文とは全く違うテーマをその場で出されるパターンもあったので、その形式も押さえて対策。結局、本番は前者のパターンでしたが、できる限りの準備は大切です。

グループディスカッション対策を調べると、「進行役はやらないほうがいい」という助言が多い。でも私は、自分の長所が発揮できると思い、あえて立候補しました。総合型選抜は、“自分のことを知り、良さを見つける”受験方法です。日々の些細な出来事も自己アピールの材料としてチャレンジしましょう!

第2次選考
 選抜方法

小論文	口頭発表
グループディスカッション	個人面接

詳細は
 こちら→



全文は
 Webで!



わたしの総合型選抜



3年 しみず しゅうた 清水 翔太さん 鳥取敬愛高等学校 出身[鳥取県]

MY FAVORITE
TOTTORI

四季折々の美しさが魅力の久松山

かつては鳥取城が建っていた「久松山」は、周囲に桜並木があり、春は花見の名所として大人気です。でも僕が一番好きなのは冬景色。雪で真っ白になった久松山の厳かな美しさが胸に染みます。

思いが強いほど難しい“簡潔な表現”を何度も練習

地域雑誌のライターになり、“生まれ育った鳥取県の魅力を発信したい”という思いを抱いていたことから、海外からの視点も取り入れて地域を学ぶことができる、この国際地域文化コースを志望。高1からずっと担任をしてくださっている先生に「総合型選抜が合っている」と背中を押され、高3の夏から受験準備を始めました。

自己推薦・志望理由書は、書く前に“高校時代に何を頑張ったのか”“大学で何をしたいのか”を自分の中で明確にすることが第一。内容はすぐに固まったんですが、伝えようとするあまり文章が長くなってしまい、先生に「何が言いたいのかわからない」と注意されることが多くて。簡潔な表現を意識して、何度も書き直しました。

グループディスカッションは主張だけでなく共感も取り入れて

受験対策中にずっと取り組んでいたのが、国際地域文化に関する書籍の要約。先生から毎日1冊ずつ本を渡され、気になるところを抜粋して読み、1,500字程度で要約と自分の考えを書いてくるよう言われました。これを繰り返し、知識を積み重ねていったことで、かなりの力ができました。

グループディスカッションは練習相手がおらず、ほぼぶっつけ本番。でも、いろんな人と話すことが好きだったので、「その場を楽しもう」という気持ちで臨みました。他の人の意見を聞いて、「すごい」と気後れすることもありましたが、「そういう考え方もありだよ」と共感しながら、自分の意見をしっかりと伝えようと前向きに討論しました。

第2次選考
選抜方法

グループディスカッション

課題論文

詳細は
こちら➡



個人面接

全文は
Webで!



わたしの総合型選抜



2年 よしだ 吉田 すずなさん 愛知工業大学名電高等学校 出身[愛知県]

MY FAVORITE
TOTTORI

自分で料理して食べる日本海の幸

時々「鳥取港(通称:賀露港)へ行き、旬の魚を箱買いしています。自分でさばいて煮たり焼いたり。特に好きな魚は「ノドグロ」。「ゲンゲ」という深海魚にも初挑戦、煮付けや鍋がオススメです♪

環境保護や乾燥地農業に注目、最先端の鳥大へ!

ボーイスカウトのボランティア活動やJICA中部のイベントなどを通して、環境保護活動や乾燥地の深刻な問題を知った私。諸問題を解決する最先端の技術が学べるのは鳥大しかないと思い、志望しました。私の経験や熱意をダイレクトに大学の先生方に伝えることができると思い、まずは総合型選抜で受験することに。もし駄目でも、学校推薦型選抜や一般選抜でもトライしようという思っていました。

自己推薦・志望理由書の下書きでは、先生に言葉の使い方を一から注意され、書き直し・添削は10回を超えるほどに。まずは伝えたいポイントを箇条書きにし、ハンバーガーを作るように言葉を積み重ねて文章を構成していきました。

苦手なオンライン面接は、自分なりの工夫で克服!

オンライン面接の練習時、画面を見ようと下をむくと、のどが圧迫されて声が出にくくなることに気がきました。ノートパソコンを置く位置を少し高くして、発声しやすいよう工夫。対面より緊張するので、気持ちが和らぐ方法も考えておきました。

2次選考の個人面接で行われる英語に関する試問は資料の黙読・音読・和訳でしたが、幾つか分からない単語があって、少し難しかったですね。文脈から推測して、できるだけ近い意味になるよう組み立てました。苦手な人は要練習ですよ。

私は今、植物を活用した有害物質の吸収・分解する技術に興味を持っています。その研究に携わりたいという新たな目標に向かって学修に励んでいるところです!

第2次選考
選抜方法

課題論文

グループディスカッション

詳細は
こちら➡



個人面接

全文は
Webで!



総合型選抜とは？

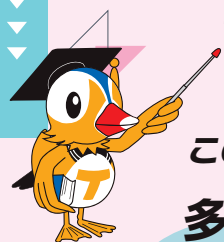
鳥取大学は、「知と実践の融合」を教育理念に掲げ、

教養豊かな人材の養成や地域社会の産業、

文化等への寄与を教育目標にしています。

このため、入学者選抜においても、総合型選抜を採用し、

多様な才能を持った意欲ある人を選抜します。



● 日程 < 予定 >

※日程は【鳥取大学入学試験情報】でご確認ください。

出願期間	第1次選考	第1次選考 結果発表	第2次選考	合格発表	入学手続	Web研修
2024 9月上旬	2024 9月下旬	2024 10月上旬	2024 10月 中旬～下旬	2024 11月上旬	2024 合格発表後 1週間程度	1回目 2024 11月中旬 2回目 2025 2月上旬

● 入試データ 鳥取大学総合型選抜実施状況

※2024年度、2023年度の過去2年間。※()内は女子の内数で示す。

学部	学科等	2024年度入試				2023年度入試			
		募集人員	志願者数	第1次選考 合格者数	第2次選考 合格者数	募集人員	志願者数	第1次選考 合格者数	第2次選考 合格者数
地域学部	地域学科地域創造コース	10	46 (26)	21 (15)	11 (8)	10	28 (12)	21 (10)	13 (9)
	地域学科人間形成コース	4	15 (9)	7 (6)	5 (4)	4	11 (9)	10 (8)	6 (6)
	地域学科国際地域文化コース	7	13 (7)	12 (7)	7 (5)	5	8 (6)	7 (6)	5 (5)
	計	21	74 (42)	40 (28)	23 (17)	19	47 (27)	38 (24)	24 (20)
工学部	社会システム土木系学科	2	5 (1)	5 (1)	3 (0)	2	6 (1)	4 (1)	2 (1)
	計	2	5 (1)	5 (1)	3 (0)	2	6 (1)	4 (1)	2 (1)
農学部	生命環境農学科	12	46 (20)	24 (12)	13 (8)	12	33 (21)	24 (17)	12 (8)
	計	12	46 (20)	24 (12)	13 (8)	12	33 (21)	24 (17)	12 (8)
総計		35	125 (63)	69 (41)	39 (25)	33	86 (49)	66 (42)	38 (29)

総合型選抜 第1次選考のポイント

2024年度総合型選抜がどのように行われたかについて、第1次選考のポイントを示したものです。
2025年度入試が、次のように行われるということではありませんので、ご注意ください。



書類選考

出願書類の自己推薦・志望理由書と調査書を審査しました。

「自己推薦・志望理由書」には、高校時代にがんばった活動を3つまで選択し、中でもっとも力を入れて取り組んだ活動の具体的な内容と自分が成長したこと(800字)、学科・コースを志望する理由(400字)、大学在学中にもっとも取り組みたい活動内容に(400字)、大学卒業後に社会でどのように活躍したいか(400字)をインターネット出願システムに入力します。また、資格・検定取得、表彰なども最大5つまで入力できます。これらの記載事項から「学科・コースへの意欲関心や志望動機」、「高校等での活動歴」、「文章の表現力」を中心に評価しました。

「調査書」からは、資格取得の内容、特記事項の記載を中心に審査し、英語に関する一定以上の資格等についても評価しました。

●選抜方法と求める能力の関連

選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働性
1次(調査書)	○		○
1次(志望理由書・自己推薦書)	○	○	○
1次(面接)		○	○



個人面接

2名の面接官による、1人あたり15分の面接を行いました。

「自己推薦・志望理由書」からは、自分の強みは何か、学校生活で力を入れて取り組んだことは何か、それらが自分の成長とどのように関係するか、どのようなことを大学で学びたいのか、なぜ鳥取大学の学部・学科・コースを志望するのか、学びたい学問の興味関心がより深いのか、大学卒業後に何をしたいか、それらについて、より詳しく具体的な説明を求めました。

「資格・検定取得、表彰など」や調査書の特記事項の記載内容からも質問しました。

これらの質問内容を正しく理解しているか、質問への明確な受け答えができるか、その回答は自分でよく考え、論理的かつ明確に表現できるかということを中心に評価しました。

第1次選考(個人面接)は自宅や学校が試験会場です！

鳥取大学では、2005年度入試より、鳥取だけでなく、東京、名古屋(2019年より)、大阪、岡山、福岡にも会場を設けて、対面による第1次選考(個人面接)を行ってきました。

2021年度入試では、新型コロナウイルス感染症のまん延により個人面接を中止しましたが、2022年度入試は、オンラインで個人面接を実施しました。Web会議システムの「Zoom」を使用して行いました。志願者に用意していただいたのは、ビデオ通話が可能な機器(PC、タブレット、スマートフォン)、それらの機器に接続可能なマイク、Webカメラ及びイヤホン(ヘッドセット)と静穏な環境で受験できる場所でした。

個人面接の数日前には、志願者全員と事前に接続テストを実施しました。これで初めてWeb会議システムを使う人も安心して受験をしていただきました。

また、面接試験時間中には、第三者が入室しないこと、メモや録音、録画をしないことなど、いくつかの禁止事項を設けて公平な試験の実施を行いました。すべての受験生が問題なく個人面接を実施できました。2025年度入試でも同様にWebを用いて実施し、今後もWebでの面接を予定しています。このように鳥取大学の総合型選抜第1次選考では、会場への移動のために時間や費用がかからず、慣れた場所で受験をすることができます！



鳥取大学 総合型選抜 入学者出身校

鳥取大学総合型選抜では、全国各地の高等学校から入学者を迎え入れています。

福岡県

糸島
宇美商業
大牟田
春日
輝翔館
九州国際大学付属
築上西
福岡工業大学附属城東
福岡農業
八幡

佐賀県

伊万里
唐津西
佐賀清和

長崎県

杵岐
諫早農業
大村
海星
上五島
五島
五島海陽
佐世保西
長崎南山
長崎西
猶興館

熊本県

天草
熊本
熊本商業
熊本西
第二
人吉

大分県

大分鶴崎
大分東明
情報科学
高田
日田
別府翔青

鹿児島県

大島
鹿児島南
喜界
甲南
志布志
川内
武岡台
徳之島
屋久島
与論

宮崎県

五ヶ瀬
高鍋
延岡
日向
宮崎北
宮崎西

沖縄県

糸満
久米島
首里
那覇西
南風原
与勝
読谷

広島県

盈進
大崎海星
加計
祇園北
呉宮原
西条農業
上下
庄原実業
世羅
忠海
日彰館
広島県瀬戸内
広島国泰寺
広島皆実
福山
三原
安古市
湯来南

島根県

大田
隠岐島前
川本
央道
大社
浜田
松江工業
松江市立女子
松江東
松江南
三刀屋
矢上

鳥取県

青谷
岩美
倉吉北
倉吉工業
倉吉総合産業
倉吉西
倉吉農業
倉吉東
境
青翔開智
鳥取敬愛
鳥取工業
鳥取湖陵
鳥取商業
鳥取城北
鳥取中央育英
鳥取西
鳥取東
鳥取養護
鳥取緑風
鳥取ろう
八頭
湯梨浜
米子
米子北
米子工業
米子松蔭
米子西
米子白鳳
米子東

山口県

華陵
田布施農業
防府商工

岡山県

井原
岡山一宮
岡山学芸館
岡山県作陽
岡山県美作
岡山城東
岡山大安寺
岡山東商業
岡山芳泉
岡山理科大学附属
邑久
落合
笠岡
勝山
倉敷天城
倉敷古城池

倉敷南
西大寺
山陽女子
就実
清心女子
総社
高梁
玉島(県立)

玉野
玉野光南
津山
津山工業
津山東
新見
林野
備前緑陽

真庭
明誠学院
矢掛
弓削

愛媛県

今治北
今治東
宇和島東
大島
川之石
川之江
小松
西条
済美
新居浜西
新居浜東
新田
伯方
松山工業
松山商業
松山西
松山南
三島
南宇和
八幡浜
弓削

徳島県

阿波
池田
小松島
城ノ内
徳島科学技術
徳島北
徳島商業
富岡東
那賀
鳴門
美馬商業

香川県

香川誠陵
高松東
高松南

高知県

高知北

長野県

木曾山林
塩尻志学館
篠ノ井
下伊那農業
須坂園芸
諏訪二葉
白馬
松本工業
丸子修学館

富山県

富山南
入善
伏木

岐阜県

大垣南
加茂農林
岐山
岐阜農林
中津
羽島北
吉城

愛知県

愛知工業大学名電
安城農林
犬山南
新城東
大成
中部大学第一
緑

静岡県

科学技術
島田樟誠
静岡北
静岡県富士見
聖隷クリストファー
常葉大学附属菊川
浜松南
富士宮北
吉原

北海道

クラーク記念国際
札幌開成
札幌西陵
札幌南
登別朝日

福井県

羽水
啓新
北陸

青森県

三沢

宮城県

仙台東
仙台向山

福島県

田村

栃木県

宇都宮東

茨城県

S
藤代

群馬県

大泉

千葉県

千葉黎明

東京都

郁文館グローバル
科学技術
多摩科学技術
東京大学教育学部附属

神奈川県

麻溝台
湘南工科大学附属
相模大野
洗足学園

埼玉県

熊谷女子
自由の森学園
筑波大学附属坂戸

京都府

大谷
桂
北桑田
北嵯峨
京都学園
工業
須知
塔南
東舞鶴
福知山
宮津天橋
紫野
桃山
洛西

大阪府

芦間
阿倍野
園芸
扇町総合
大阪
大阪学芸
大阪産業大学附属
大阪女学院
大谷
開明
関西大倉
北千里
清風
千里国際学園高等部
帝塚学院泉ヶ丘
農芸
能勢
PL学園
東住吉
枚方
都島工業
早稲田摂陵

滋賀県

八幡
八幡商業
米原

奈良県

五條
桜井
青翔
高田商業
天理
十津川
登美ヶ丘
奈良工業高専
西の京

和歌山県

海南
橋本
南部

三重県

上野
宇治山田
神戸
桑名西
日生学園第一

兵庫県

明石城西
明石南
赤穂
尼崎(市立)
尼崎小田
尼崎北
有馬
伊川谷
出石
伊丹(県立)
伊丹(市立)
伊丹北
加古川西
香住
上郡
近畿大学附属豊岡
賢明女子学院
甲子園学院
神戸商業
神戸西
琴丘
三田祥雲館
淳心学院
須磨学園
須磨友が丘
太子
宝塚西
滝川
滝川第二
龍野
龍野実業
千種
東洋大学附属姫路
西宮今津
西宮北
西宮東
西脇
日生学園第三
農業
浜坂
播磨農業
東播磨
雲雀丘学園
姫路
姫路工業
姫路飾西
姫路商業
兵庫県立大学附属
福崎
北条
北摂三田
御影
三原
武庫荘総合
村岡
夢野台
八鹿
六甲学院
和田山

※2004～2020年度入試までの鳥取大学AO入試および、2021～2024年度鳥取大学総合型選抜入学者出身高等学校等の出願時の名称です。(都道府県別五十音順)
※各学校名の後の「高等学校」「中等教育学校」を省略しています。

入学前教育

Webでの研修

e-ラーニング

鳥取大学では2004年度のAO入試(現:総合型選抜)合格者、推薦入試Ⅰ(現:学校推薦型選抜Ⅰ)合格者に対して合格直後から入学前教育を行っています。

2021年度以降の入試合格者からWebを利用した研修を行っています。Web研修ではZoomアプリを利用し、合格者が自宅などからパソコンやスマートフォン、タブレットを使って受講しました。

入学前教育のプログラムですが、まず、合格直後にe-ラーニングの使用説明書、学力試験などの教材一式を合格者の自宅へ送りました。また、入学前教育を実施する意義や教材の利用方法についての説明動画(約1時間)を、第1回のWeb研修が行われるまでに視聴してもらいました。その後、下記のタイムテーブルでWeb研修を行いました。ここでは、合格者、在學生、入学センター教員の参加者全員の自己紹介、在學生との交流の時間といった、他者

との関わり合いを持つ機会としました。在學生と合格者の交流では、Zoomのブレイクアウトルームを使って、合格した学科やコースごと、在學生1~2名と合格者3~7名のグループに分けました。合格者は在學生に質問などをして大学生生活の不安を解消するとともに、先輩や同級生とふれあうことで合格後のモチベーションを保つことができたようでした。

Web研修後は、e-ラーニングを活用して3月まで学習習慣の継続を促しました。また、12月から1月にかけて「レポートの書き方(基礎編)」の添削課題を行いました。この添削のやり取りにはビジネス用メッセージアプリ「Slack」を用いました。

さらに、2月には、学校推薦型選抜Ⅰ合格者と合同で、2回目のWeb研修も実施しました。ここでは、在學生同士を8~9名のグループに分けて、お互いが交流する機会を設けました。



共通テストで入学をする人がほとんどなんだと改めて思いました。一般入試の方たちと同じ環境で研究をすることになるので、学力を伸ばすために日頃の勉強を継続します。自分自身のモチベーションが下がらないように英検を受験したり、目標を立てて取り組みたいです。新生活に向けて勉強面以外でも一人暮らしで家族や周囲の人に心配をさせないように家事に積極的に取り組みます。



学力試験の生物や化学を解く中で基礎的なことを忘れてしまっている部分がありました。農学部という事で生物や化学は必須なものであるため、もう一度教科書などを見返し、大学で学んでいくための土台を確かなものにしたいです。また、それに加えて植物や土、環境などについても自身で学んでいきたいと考えています。これによって農業高校の人たちにも負けないような知識を養っていきたいです。大学入学後は早くから多くの人と関わりを持ちたいと思っています。入学までにまだ期間があるため、それまでに自身のコミュニケーション能力などにも磨きをかけていきます。

2024年度 総合型選抜合格者入学前教育Web研修(第1回)のタイムテーブル

内容	11月18日(土)
入学センター長あいさつ	13:00~13:05
研修プログラムの説明	13:05~13:10
参加者全員の自己紹介	13:10~14:00
休憩	14:00~14:15
在學生と合格者の交流(ブレイクアウトルームに分かれる)	14:15~15:15
諸連絡(入学センター教員から) 在學生からの言葉(在學生1名ずつ)	15:15~15:30

学部・学科構成

■色が総合型選抜Ⅰ
実施学科・コース

地域学部	地域学科 地域創造コース/地域学科 人間形成コース/地域学科 国際地域文化コース
医学部	医学科/生命科学科/保健学科 看護学専攻/保健学科 検査技術科学専攻
工学部	機械物理系学科/電気情報系学科/化学バイオ系学科/社会システム土木系学科
農学部	生命環境農学科/共同獣医学科

鳥取大学の情報を
調べるには

鳥取大学公式
ホームページ



鳥取大学
入学試験情報



鳥取大学
インターネット
出願サイト



お問い合わせ
フォーム



発行元

鳥取大学入学センター

〒680-8550 鳥取市湖山町南4-101 TEL 0857-31-5554 FAX 0857-31-5569